

東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.123

平成29年3月23日(木)



春休みが新年度スタートダッシュのカギ!!

春休みの計画は立てましたか。やることは決まっていますか。休みだからといって13日間だらだらと過ごしてはいけません。規則正しい生活のリズムを心がけ、少しゆとりのあるスケジュールで、心身共にリフレッシュして新年度を迎えましょう。

春休みの課題を必ずやり遂げよう

まず、3学期の通知表と実力テストの結果から今の自分に不足している勉強を確認して、自分に必要な勉強をはっきりさせましょう。よくわからない人は、春休みの課題をやって力試しをするとよいです。答え合わせをすれば、わからないこと、できないことが見えてくるはず。つまり、課題をやって終わりではなく、そこから本当の自分の課題を見つけることが大事なのです。普段の宿題でも、答え合わせで答えを写しただけで満足している人がいますが、正解の求め方、答え方を理解しなければ本当にわかったことになりません。春休みを自分にとって必要な勉強を始める出発点にしてほしいです。新3年生には受験勉強のスタートダッシュも大事ですね。

※新年度始まってすぐに学力検査があります。3年生は4月18日に全国学力・学習状況調査もあります。

家庭での役割を家族と話し合って決めよう

進級するこの機会に、家庭で果たすべき役割について家族と話し合ってみましょう。第2回学校評価アンケートでは、1年生の88%、2年生の73%が「役割を持って生活して」と答えていました。2年生がやや低いですね。(保護者アンケートでも「役割を持たせて」と答えた1年生の保護者が73%、2年生の保護者が61%でした。)特に役割を決めていなくても、自分なりに意識して家庭での仕事に積極的に取り組んでいる人もいることでしょう。我が家では、ごみ出しと週2回の夕飯準備が私の分担で、他に平日の朝食の食器洗いと風呂掃除はだいたい私がやっています。町内や隣組の仕事なども世帯主である私が引き受けています。生徒の皆さんも改めて仕事の分担を確認して、この春休みから責任を持って役割を果たしていきましょう。勉強や部活が忙しくてもできる仕事は必ずあります。保護者の皆さんも子供に遠慮することなく、役割を与えることで家族の結び付きを強めてほしいです。

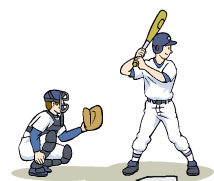


※家族の役に立った、家族から感謝された、家族から認められたという経験を通して、子供の「自己有用感」が育まれます。「自己有用感」は、自分と他者(集団や社会)との関係を自他共に肯定的に受け入れられることで生まれる、自己に対する肯定的な評価で、社会性の基礎となります。学校では、学級や部活などの集団において生徒が「自己有用感」を持てるように指導・援助をしています。家庭でも「自己有用感」という視点で子供との関わりを見直してみてください。

来年度4月から部活動の終了が少し早くなります

下校時の安全への配慮と家庭学習時間の確保のための措置として、現在は活動時間の延長が1時間(冬は短縮)まで認められていますが、4月から年間を通して延長を45分間とします。下校が最も遅くなる4月から9月に延長した場合、午後7時下校となります。また、2月の活動終了を午後5時、下校を午後5時15分に変更します。(校時表も変更する予定なので活動時間はあまり変わりません。)

月	部活時間	通常校時のとき		午前放課のとき	
		終了	下校	終了	下校
4月～9月		6:00	6:15	5:00	5:15
10月・3月		5:30	5:45	4:30	4:45
11月～2月		5:00	5:15	4:00	4:15



部活動の全員入部の原則に例外規定が設けられます

現在は全員入部が原則となっていますが、「学校長が認めた場合は入部を免除される。」という例外規定を設けることにしました。部活動は本来「生徒の自主的、自発的な参加により行われる」ことが大前提です。学校外の活動の多様化に対応するためにも、全員入部の原則に例外規定を設ける必要があると判断しました。入部を免除されるケースとしては、学校外のスポーツ競技団体等に所属して活動している、学校外で専門機関等から指導を受けて文化及び科学等の活動をしている、などが挙げられます。スポーツクラブの活動があるため、学校での練習や大会にはほとんど参加できず、名前のみの入部で肩身の狭い思いをしてきた生徒に配慮します。これまで通りに学校外の活動をしながら部活動への所属を続けることも可能です。スキーのように中体連の競技種目であれば、あずま中の選手として出場できるのもこれまでと同様です。自分が該当すると思う生徒は、部活動への参加の仕方について家族と十分に相談しておくといいです。学校長への申請方法などは新年度になってから連絡します。



公立高校前期・後期選抜 (全日制・定時制・フレックススクール) 215人が合格!!

3月15日に公立高校後期選抜の合格発表があり、前期選抜と後期選抜を合計して215人が合格しました。まだ、再募集や追加募集、通信制課程等の選抜がすべて終わっていませんが、卒業生の進路先を集計しましたのでお伝えします。

2年生が受験する来年度の公立高校前期選抜は平成30年2月7日（合格発表は2月16日）、後期選抜は3月8日・9日（合格発表は3月16日）と既に決まっています。前期選抜に導入された学力検査の対策も含めて、早めに受験の準備をすることが大切です。

目標がまだ未定の生徒はできるだけ早く希望の進路をはっきりさせて、計画的に受験勉強を進めていきましょう。1年生も、まだ先のことと油断せずに、今の自分の努力が未来の自分につながることを自覚して、よりよい学校生活、家庭生活を築きましょう。

平成28年度卒業生の進路先

3月17日現在

進路先	男子	女子	合計
全日制公立高校	95	110	205
全日制私立高校	35	25	60
国立高等専門学校	1	0	1
フレックススクール・定時制・通信制高校	6	4	10
専修・各種学校等	2	2	4
就職・その他（未定）	5	5	10

※「就職・その他（未定）」には、公立高校の再募集や通信制高校等に志願している生徒を含みます。

表彰の記録

今年度最後の表彰です。一年間頑張りました。

◆その他の大会・コンクール

第14回全日本タンピング・ダブルミニトランポリン 競技選手権大会ダブルミニトランポリン競技	男子15-16才	第 6 位	57.100	山本隆世
	女子13-14才	第 6 位	58.200	竹澤ななか
第5回首都圏学校交歓 演奏会	銅 賞	野中里菜子, 横田星乃花, 今泉まりん, 須藤美咲, 松本陽呂, 原澤李緒, 蜂矢早規, 根岸佑奈, 関口葵衣, 坂本萌衣, 安田茉桜, 青木結美, 高橋渚, 佐々木美結, 関口詩穂, 高橋美穂, 江原凜, 長谷部光星, 大木美紅, 奥澤佳音, 松岡久瑠実, 黒澤千加, 小島萌加, 木村莉央, 青山遥音, 大槻洗平, 田島芹梨, 野道眞紘, 入澤叶夢, フローレスピヨシ, 廣町玲空, 大澤杏菜, 塩屋歩奈美, 福菌立盛, 筑井心晴, 飯塚楓太, 下川アロン		
第1回前橋市長杯 第16回関東甲信越中学校 選抜野球大会「風の会」	第 3 位	猿橋来琉, 古郡大夢, 和佐田智仲, 木村公信, 木村怜央, 井上晴喜, 阿久津拓保, 橋本一樹, 諏訪量也, 瀬下大洋, 三浦広睦, 関口心太郎, 卯野敬八		
ソフトテニス地区別 強化練習会	個人戦 2年生の部	優 勝	手島唯花, 窪梨々香	
		準優勝	小林智咲, 平沼紗由貴	
	個人戦 1年生の部	準優勝	牧野峻大, 横内郁弥	
第17回岡野杯千葉近都県中学校 女子ソフトテニス強化研修大会	準優勝	手島唯花, 窪梨々香, 小林智咲, 平沼紗由貴, 越須賀日陽, 橋本菜々子		